

ご挨拶

## 日本手話による教養科目が、単位互換で、あなたの大学の単位とみなされます！！

日本社会事業大学(文京キャンパス)では日本手話によるろう者によるろう者のための講義を提供します。講師はすべて各分野の研究において日本で第一人者であるろう者です。履修しやすい夕方以降の時間、あるいは土曜日に授業を配置していますので文京キャンパスにお集まりください。単位互換制度がある大学に在学していれば、在学している大学の単位になります。在学している大学で手続きをしてから履修の申し込みをしてください。同時に日本社会事業大学(清瀬キャンパス)では聴者の教授陣の授業にプロの手話通訳者・パソコンテイク等による情報保障をつけて提供しています。



企画担当  
**齊藤くるみ**(日本社会事業大学社会福祉学部教授)  
kurumi@jcsu.ac.jp  
1990年国際基督教大学大学院卒。  
'88~'89、'93~'94 ケンブリッジ大学客員研究員。  
PhD in Education (教育学博士)。  
著書: *Nominal Modification in Old English* (=古英語の名詞修飾) (UMI Michigan, USA)、『視覚言語の世界』(彩流社)、『少数言語としての手話』(東京大学出版会)他

### 講師紹介



**森 壮也** (日本貿易振興機構アジア経済研究所新領域研究センター主任調査研究員)、早稲田大学大学院卒、1992-1994年 ロチェスター大学(UR)留学、2017-2018 カリフォルニア大学バークレー校客員研究員、国際開発学会特別賞受賞、第17回国際開発大来賞受賞、日本手話学会前会長、SLS(手話言語学の学術誌)編集委員  
著書: 森壮也・山形辰史『障害と開発の実証分析—社会モデルの観点から』勁草書房(国際開発大来賞受賞)  
訳書: 『「ろう文化の内側」から』(明石書店)他



**若林 亮** (弁護士)  
1976年生まれ、生まれつきろう者。1994年早稲田大学政治経済学部政治学科入学、1998年読売新聞東京本社入社、2008年上智大学法科大学院入学、2011年司法試験合格、2012年司法修習終了、2013年より法テラス東京法律事務所、2020年4月より法テラス千葉法律事務所所属。



**袖山 由美** (アメリカ手話通訳、国際手話通訳、キッズイングリッシュ教室) ギャローデット大学(学士)、サンフランシスコ州立大(修士) 著書: 『ろうのゆんみがUSAでサランヘヨ』 『ろうのゆんみがピーター・ウーマン浦島花子になる』 『心の鏡』(以上すべて新風社)、『私は心を伝える犬』(ハート出版)、漫画『サミーに優しい台湾』 『天使からの贈り物』。東映教育映画「みみをすます」「あたたかい心ありがとう」主演。聴導犬と暮らす。



**雫境** (舞踏家、雫・主宰)  
聾の舞踏家。1996年~2001年日本ろう者劇団に在籍。1997年、舞踏を始める。2000年にユニット・グループ「雫」を旗揚げ、国内外で公演、ワークショップを行っている。2013年、アニエス・トゥルブレ(アニエスパー)監督の映画『わたしの名前は...』に出演。2016年、牧原依里と共同監督として映画「LISTEN リッスン」を製作。2018年、NAPPOS PRODECE「斜面」(作・演出/小野寺修二)カンパニーデラシネラ「ドン・キホーテ」(演出/小野寺修二)に出演。2019年より「濃淡(NOUTAN)」を新たに旗揚げ。2000年東京藝術大学大学院博士課程修了。



**角 祐樹** (日本手話講師)  
情報システム工学を専攻。大手情報システム会社勤務の経験をもち、現在は手話教師・手話通訳者養成に携わる。ろう手話通訳者としても活躍。



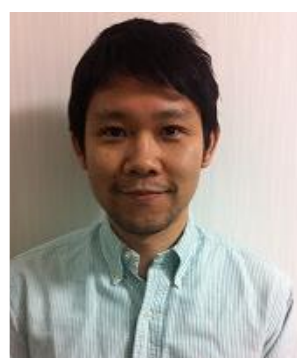
**佐野 正信** (翻訳家)  
明治大学大学院卒。O・サックス『手話の世界へ』(晶文社)で毎日出版文化賞受賞。他の訳書にK・ストロング『田中正造伝』(晶文社)、N・E・グロース『みんなが手話で話した島』(築地書館)などがある。D・ハーマン *Helen Keller — A Life* の邦訳を明石書店より刊行の予定。



**末森 明夫** (産業技術総合研究所バイオメディカル研究部門主任研究員)  
東京大学大学院卒、農学博士、(1996年ロンドン大学 Kings College London 留学) 博士論文題目: *Rhodococcus erythropolis* S1株による芳香族化合物の分解  
現在の研究課題: 「準加算性適応歩行法による蛋白質の改変」



**中野 聡子** 群馬大学教育学部 准教授。筑波大学大学院卒('96-97 ギャローデット大学留学)。博士(心身障害学)。日本初聾者自身による手話研究での博士号授与となる。著書: 『大人の手話・子どもの手話-手話にみる空間認知の発達』(明石書店)等。現在は、群馬大学手話サポーター養成プロジェクト(日本財団助成事業)において、手話通訳養成の教育・研究に従事している。



**高山 亨太**  
(ギャローデット大学ソーシャルワーク学部准教授、精神保健福祉士・社会福祉士)  
日本社会事業大学大学院博士後期課程修了。博士(社会福祉学) 日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会元理事、障害学会元理事。ろう者の精神保健やトラウマに関する研究や危機介入に関する研究に取り組んでいる。



**森 亜美** (英語・アメリカ手話教師)  
早稲田大学第一文学部史学科西洋史学専修卒。ニューヨーク州ロチェスター大学で社会言語学聴講。訳書にキャロル・パッデン、トム・ハンフリーズ「ろう文化案内」(晶文社)、「ろう文化の内側から」(明石書店)(森壮也と共訳)がある。現在、日本社会事業大学アメリカ手話の非常勤講師。東京都聴力障害者情報文化センター英語教室講師。